

☆ 来場者アンケート集計（回収数-11枚）

〈凡例：○：良かった点 △：改善点 □：感想〉

1. それぞれのコーナーについて、評価及び感想・意見をお書きください。

◇ 身近にできる国際支援(カード・切手・はがきの回収と説明)

良かった-10 まあまあ-1 悪かった-0

- 絵がたくさんあってわかりやすかった(主婦・43歳・女性)(同様1名)
- ハガキや切手の使いみちや、使えない切手があることなどわかってよかった(公務員・41歳・男性)(同様1名)
- 説明がとてもわかりやすかったです。(50歳・女性)(同様1名)
- 一生懸命に説明してくれました。(無職・75歳・男性)
- 年間どの位の支援ができていて、どこに送られているの?(53歳・女性)

◇ 海を越えての交流(絵・折り紙・手紙による国際交流)

良かった-8 まあまあ-0 悪かった-0

- いろいろな国の袋があって、小さな子も楽しく折り紙に参加できました。(主婦・43歳・女性)
- 熱心な気持ちが伝わった。(公務員・41歳・男性)
- 子供達にとってもていねいに折り紙等を教えてくれました。(50歳・女性)
- 日本の折り紙が世界で笑顔になれば良いと思いました。(41歳・男性)

◇ 世界を知ろう(絵本・紙芝居の読み聞かせ、世界を知る視点、共有・連帯)

良かった-5 まあまあ-1 悪かった-0

◆絵本・紙芝居の読み聞かせ(『世界がもし～』・『地雷ではなく花をください』等)

- とてもお上手で、絵もきれいでした。文もわかりやすく、よかったです。(主婦・43歳・女性)
- ライブはいいねえ。(会社員・42歳・女性)
- 大きな声で心をこめて呼んで下さいました。たくさんのお花で、世界がつながっていったら嬉しいことです。(50歳・女性)
- 地雷の話。とても悲しくなりました。(41歳・男性)

◆世界を知る視点(数字で知ろう・写真のつづき・貧困はどこから・2頭のロバ・地雷)

- 写真のつづきなど、いろいろ工夫してあってよかった。(主婦・43歳・女性)
- 写真のつづきの中で、赤ちゃんをおぶっている写真の意味が判らなかった(53歳・女性)
- 写真のつづきには考えさせられました。子供の兵隊は怖い!(41歳・男性)
- みんな幸せになりたいのに、どうしてうまくいかないのだろう・・・(会社員・42歳・女性)

◆共有・連帯のコーナー(シェアリングボード「人生の道標」)

- 心のあたたかさを是非伝えたい。(41歳・男性)
- さまざまな言葉が書かれていました。日本人も平和についてもっと学ぶべきです。多くの人に書いていただけたらいいですね!(50歳・女性)

2. このイベントをどこで知りましたか?

当日-3 知人より-4

3. 会場の雰囲気はいかがでしたか? 評価及びご意見・ご感想をお書きください。

良かった-7 まあまあ-2 悪かった-0

- 和やかでよいと思いました。(主婦・43歳・女性)
- 明るい場所で良いと思う(41歳・男性)
- オープンスペースで行っていたので見てみようと思った。(公務員・24歳・男性)

4. 係の説明はいかがでしたか？評価及びご意見・ご感想をお書きください。

良かった-9 まあまあ-0 悪かった-0

○熱心に説明してくれました。(無職・75歳・男性)

△ホールなので声の届き具合が……。 (41歳・男性)

5. もっと知りたいことがございましたらお書きください。

□今世界中で、いろいろな紛争が起きているが、日本人として何が出来るかと、子どもはどういう意見を持っているのでしょうか。(53歳・女性)

6. その他、お気づきの点などございましたら、ご自由にお書きください。

△開催目的をはっきり示したほうが皆が見に来てくれると思う。(専門生・18歳・男性)

△世界に目を向けて、知ることが必要です。PRが必要ではないですか。(無職・75歳・男性)

□地雷のレプリカもあり、説明もしていただき、よくわかりました。300円位のものもあるとのことで、とてもびっくりしました。(主婦・43歳・女性)

□本当にご苦勞様。そしてありがとう！(41歳・男性)

□人に対するおもいやりは、身近な事から出来るはず。まず大人が手本とならなければなりませんね！(50歳・女性)

☆ イベントの反省

① 取り組みに関して

◎ 準備（資料作成・勉強・練習・会場設営 等）

◇ 良かった点

- ・ 短い期間に良い掲示物を作成することができた。
- ・ 資料作成やチラシ配り、自主学習など、見えないところで努力していた人がいた。

◇ 改善点

- ・ 準備を計画的に、早めに行えるとよい。
- ・ 「人生の道標」を、会の中で全体化しないまま展示してしまった。

◎ 当日（接客・引継ぎ 等）

◇ 良かった点

- ・ 地雷のレプリカを、興味を持って見てもらうことができた。

◇ 改善点

- ・ 客の呼び込みをもう少しやるべきだ。
- ・ 客足が途絶えたときに、気が緩んでしまった。
- ・ スタッフの引き継ぎや休憩のとり方をもう少し組織的に行うべき。「報告・連絡・相談」が必要。
- ・ 各ブロックごとにリーダーが居るといいのでは。
- ・ 紙芝居だけでなく、人形劇のような形で発表したらどうか。

◎ 今後に向けて

- ・ 紙芝居や人形劇を、イベントだけではなく、老人ホームや児童養護施設などで行ったらどうか。
- ・ 「海を越えての交流」で折り紙をただ折るのではなく、例えば折り鶴を貼り合わせて一つの絵にしたらどうか。

② 道具に関して（必要だったもの・欲しいもの）

- ・ 文房具類（消しゴム・色鉛筆・鉛筆削り・両面テープ・セロテープ・ひも）

③ スペース（会場の配置）に関して

- ・ 展示パネルとして、プラダンを使った試みはよかった。
- ・ 配置は almost good。

④ その他

- ・ 発表に使わない荷物があり、邪魔になった。整理整頓が必要。

☆ 8月26日参加者の感想（HPより）

主な発言

- ・ 学習を通して、知ったらもっと知りたくなった。
- ・ 中三で部活を引退したが、このイベントに参加することで有意義に、よい夏を過ごすことができた。
- ・ お客様の、「がんばって、活動を広げて行けたらいいですね」という言葉がうれしかった。
- ・ リピーターの方が多く、ありがたかった。
- ・ 説明の時、お客様の質問に答えられないことがあったので、もっと深く学習して知識をつけていきたい。
- ・ 来場者が途切れたときの対応が不十分だった。

総括として、次の三点が挙げられました。

- ・ 気づきは学びの素。→多くの方々に、「こういう問題がある。私たちには何ができるか」と考えるきっかけを作ることができた。
- ・ 同じ時間と空間を共有することがコミュニケーション。→人間関係を断つことなく、つなげていくことが大切。来場者の方と共に考えることができたことは、大きな財産になる。
- ・ 過去を大切に、未来につなげる。→14年間活動が続いてきたのも、会に関わってきた人と、関心を寄せてくださる方々のおかげ。今までの財産を大切に、新しいことにも挑戦していきたい。

☆身近にできる国際支援 集計報告

- プリペイドカード 552枚
- 書き損じはがき 22枚（未使用はがき108枚）
- 使用済み切手 5898枚

☆ 今後の予定

- 尾間木地区文化祭
日時：10月20日(金)～22日(日)
場所：尾間木公民館
作品搬入：20日 9:00～
作品搬出：22日 15:30～
- 定例勉強会（毎月第1・第3土曜日）
今後やっていくこと、やりたいこと（来年のイベントで何を出すか、を念頭に）
 - ・ お礼状作成
 - ・ ワークブックを使った継続的な学習。
 - ・ 世界で起きているさまざまな問題の、世界史的な背景を勉強する。
 - ・

（※ちなみに・・・去年出た意見は、「ユニセフワークブック」「100人村（VTR視聴・『100人村②』・ワークショップ版・『日本村』）」「『世界に目を-』の経済学」「バナナ・フェアトレードについて」「支援の箱設置」）